

令和元年度退院支援・退院調整に関するアンケート調査結果について

- 東三河地域における病院と介護事業所とのケース連携の現状について、令和元年度（昨年度）も調査を実施しました。調査概要及び結果は下記のとおりです。
- なお、この調査結果をもとに、今年度中に病院とケアマネジャーの合同会議を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催に至りませんでした。
- 来年度は、地域包括ケアの在宅医療・介護連携推進の取組に関し、市町村ごとの課題や共通課題、複数の市町村が連携して対応すべき課題等を把握し、取組を推進していくため、アンケート調査や病院とケアマネジャーの合同会議等の実施を計画しておりますので、よろしくお願いたします。

【調査概要】

1. 実施期間

令和元年10月～11月

2. 調査対象

東三河地域の居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）

3. 回収率

61.9%（回答数112／配布数181）

【調査結果（概要）】 詳細は別紙のとおり

1. ケアマネジャー担当ケースの状況

(1) 担当ケース総数は、10,149人（H30）から13,166人（R1）に増加した。

(2) 介護度は平成30年度と比較して、要介護は8,438人（83.1%）から7,809人（59.3%）に減少し、要支援は1,436人（14.2%）から5,050人（38.4%）に増加した。

(3) ケアマネジャー1人当たりの担当者数は、平均29.3人（H30）から31.3人（R1）に増加した。

2. 入退院時の連絡状況

入院時の情報提供率は、70.5%（H30）から66.3%（R1）に減少し、退院時の情報提供率は、68.4%（H30）から62.4%（R1）に減少した。

3. ケアマネジャーへの退院連絡の有無と時期

令和元年度は平成30年度と比較して、3日以上前の連絡が52.0%から50.5%、3日未満の連絡が16.3%から11.8%、連絡なしが30.1%から35.5%となっている。

令和元年度 退院支援・退院調整に関するアンケート 調査結果 ～病院と介護事業所とのケース連携について～

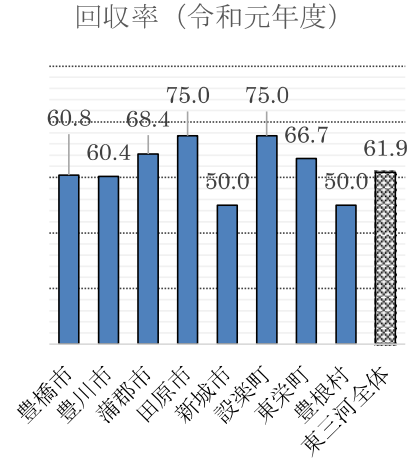
豊川保健所・新城保健所・東三河広域連合

実施期間 令和元年10月～11月

調査対象 東三河地域の居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）

回収率 61.9%（H30年度58.9%）〔112事業所ケアマネジャー実働420人分の回答〕

事業所所在地	令和元年度			平成30年度		
	配布数	回答数	回収率	配布数	回答数	回収率
豊橋市	74	45	60.8	72	32	44.4
豊川市	53	32	60.4	51	28	54.9
蒲都市	19	13	68.4	15	15	100.0
田原市	12	9	75.0	10	7	70.0
新城市	14	7	50.0	14	12	85.7
設楽町	4	3	75.0	3	2	66.7
東栄町	3	2	66.7	2	2	100.0
豊根村	2	1	50.0	1	1	100.0
合計	181	112	61.9	168	99	58.9



1. ケアマネジャー担当ケースの状況

		令和元年度	平成30年度
(1) 総数		13,166人	10,149人
(2) 介護度	要介護	7,809人 (59.3%)	8,438人 (83.1%)
	要支援	5,050人 (38.4%)	1,436人 (14.2%)
	未記入	307人 (2.3%)	275人 (2.7%)

(3) ケアマネジャー一人あたりの担当者数

東三河	31.3人	北部 37.0	新城市 37.1	設楽町 44.8	東栄町 29.8	豊根村 23.0
(上段) R元年		" 29.5	" 27.3	" 35.2	" 37.7	" 12.5
(下段) H30年度	29.3人	南部 30.8	豊橋市 31.4	豊川市 32.6	蒲都市 28.6	田原市 27.1
		" 28.1	" 29.3	" 28.4	" 30.7	" 30.7

2. 入退院時の連絡状況（令和元年9月の入退院）

入院時	R元年度	H30年度
件数	326件	370件
情報提供	216件	261件
提供率	66.3%	70.5%

介護事業所(ケア)

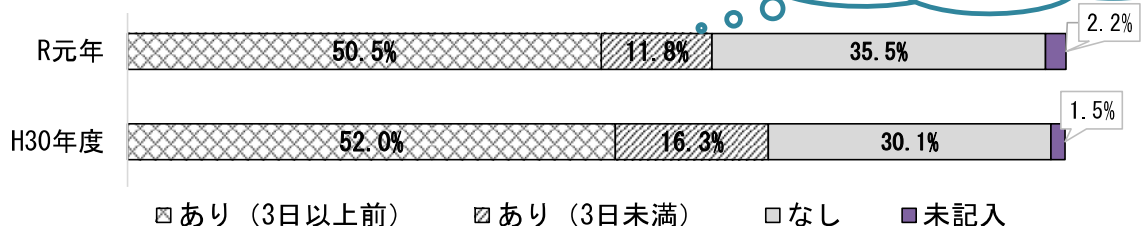
↓ 入院 ↑ 退院

病院

退院時	R元年度	H30年度
件数	186件	196件
情報提供	116件	134件
提供率	62.4%	68.4%

昨年度と同様に3割以上が連絡を取っていません。

3. ケアマネジャーへの退院連絡の有無と時期



連絡のあったうち、約4人に1人は退院前3日未満の直前連絡です。